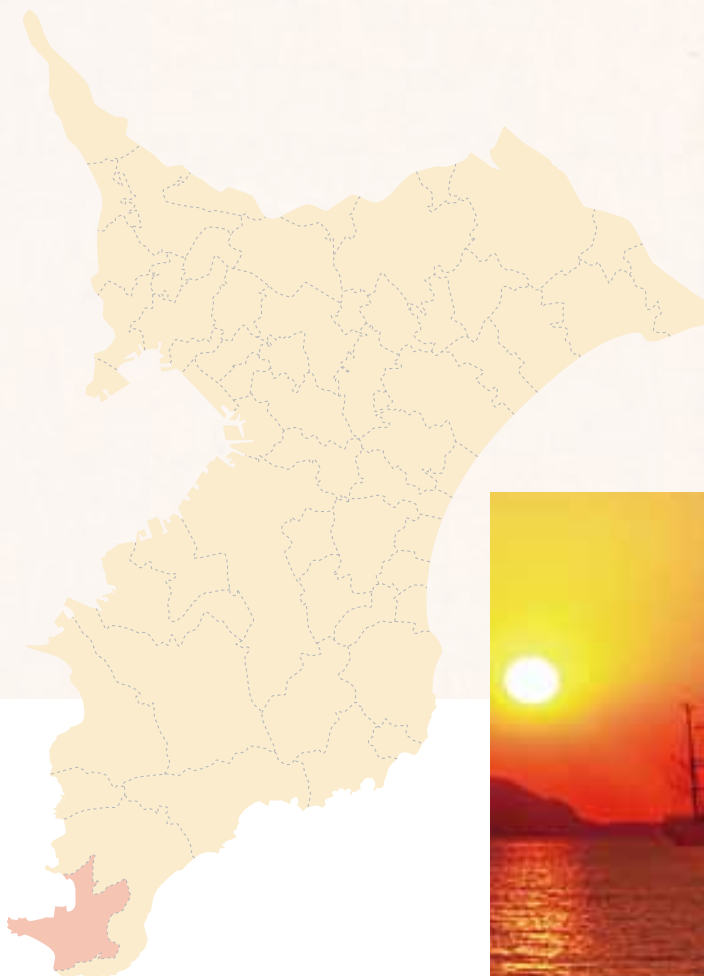


池田好佑 教育発達専攻 特別支援教育専修2回生

千葉県 館山市



インタビュー内容

- ① 奈良のすきなところ
- ② 奈良に来て驚いたこと
(地元にはないもの・こと)
- ③ ふるさと紹介
- ④ ふるさとの自慢できるところ
- ⑤ ふるさとの観光地、おすすめスポット
- ⑥ ふるさとの名物料理・土産



【方言】

- 「～っだべおー」…～だよ。
- 「あじょうだかい?」…どう?
- 「あいさ」「おいさ」…はい、そうです。
- 「おいねえ」…駄目。いけない。
- 「おっが」…私。
- 「～してくらっしえ」…～してください。
※この言葉を話す人は少数です。

1. 北条海岸の夕日
2. 房総フラワーライン
3. 房州うちわ



- ① ゆっくりとした時間が流れていて、落ち着けるところです。
- ② シカが多いのと、冬の寒さに驚きました。また、来た当初は関西弁に慣れておらず、道行く人々が皆怒っているのかと思いました。
- ③ ふるさとの館山市は「都心から一番近いリゾート地」「花と彩りのまち」と呼ばれるような、田舎らしいのんびりとした空気が漂う自然の町です。春には色とりどりの花が咲き、名産である菜の花はこの房総半島の代名詞的な花として多くの人に親しまれています。また漁業や海水浴も盛んで、例年多くの観光客が訪れます。
- ④ 必要最低限の環境しかないところかもしれません。海は綺麗で、山々は生い茂っている。けれども暮らすには不便なことも多々あって、それが自慢するには丁度いい館山らしさです。もちろん、海中で光るウミホタルや日本の道百選に選ばれた房総フラワーラインなど、素敵なおともたくさんあります。
- ⑤ 館山市民も集う城山公園は里見氏の居城跡地を整備した公園で、丘には犬山城を模した天守閣が再建されています。桜や鳥の観光名所で散歩コースとしても賑わっています。また、館山一帯の海水浴場の中でも、北条海岸は波が静かなことから鏡ヶ浦と呼ばれ、沈む夕日が海に反射して辺りをオレンジに染める格別なスポットです。
- ⑥ 落花生やピワ、なめろうなど食品の名物もおすすめですが、民芸品の日本三大うちわである「房州うちわ」もおすすめです。細い竹を64等分にも割いて作り、丁寧に20もの工程を経て完成したうちわは民芸調のインテリアとしても活躍しています。